

財団法人 都市化研究公室殿

向島における路地園芸調査及び上十条における路地園芸の実施

## 実施報告書

平成18年4月

活動支援団体： 特定非営利活動法人日本都市計画家協会

活動実施団体： 全国路地のまち連絡協議会

向 島 学 会



# 目 次

## はじめに

### 向島における路地園芸調査

|            |    |
|------------|----|
| 1. 調査の概要   | 3  |
| 2. 現地調査    | 6  |
| 3. アンケート調査 | 8  |
| 参考資料       | 16 |

### 上十条における路地園芸の実施

|                        |    |
|------------------------|----|
| 1. トライアルの目的            | 21 |
| 2. 対象地区                | 21 |
| 3. トライアルの方法            | 24 |
| 4. 第2回ワークショップにおける参加者提案 | 25 |
| 5. 路地園芸の実施             | 27 |



## はじめに

### 活動の目的

わが国には、伝統的に数多くの路地のまちが残っています。多くは木造密集市街地であるため、防災上の問題があり、また自動車の利用が円滑にできないということから、負の遺産として一般的に認識されている状況である。

しかしながら、そこにはしっかりした住民のコミュニティが形成されていたり、路地の持つ魅力が多くの人をひきつけていたり、或いは車が入りにくいことが子供や高齢者の安全な生活の場を提供しているなど、都市にとって重要な役割を担っている面もある。

この路地には、小規模な宅地、密集した建物のまちが展開しているが、意外と緑が多いという印象があり、これが路地の魅力を高め、地域の環境形成に大きく寄与していると考えられる。

またかつての江戸園芸の伝統を引き継いでいるという側面もあり、都市全体の魅力形成という観点からも意義のあるものと評価している。しかしながら、これまでその実態や、さらにそれをどのように進めて行くかという点については、検討された例が無い。

以上の趣旨から、向島と上十条という路地のまちをとりあげ、路地園芸の実態を把握し、また路地園芸の魅力向上やまちづくりのあり方を探ることを活動の目的としている。また初めての取り組みであることから、またこの活動が今後の各地での路地園芸取り組みのための基礎となることを期待している。

### 実施体制

活動の実施にあたっては、全国路地のまち連絡協議会及び向島学会が中心となったが、そのほか、次の団体等の支援・強力を得た。

**向 島：** 墨田区役所、東京工業大学真野研究室

都立向島百花園管理所所長 椎名和美氏

地元団体（一寺言問を防災のまちにする会、東向島中町会、東向一南町会、東向島宮元町会）

**上十条：** 北区役所、財団法人北区まちづくり公社、㈱グリーンダイナミクス

地元団体（上十条一丁目西町会、十条あすみの会）



## 向島における路地園芸調査



## 1. 調査の概要

本調査は、向島地域内で従来より防災まちづくり活動が活発な「一寺言問防災生活圏」内の旧寺島一丁目地域(東向島一丁目、三丁目)を対象として実施した。(図1参照)

なお、今回の調査に当たっては、調査地域内を町会の単位や町並みの状況に応じて8区域に分割して調査分析を行うこととした。(図2参照)

調査は、全体的な路地園芸の実体を定量的に捉えようとする「アンケート調査」と、実際の路地園芸の姿を捉えようとする「現地調査」で構成した。

「アンケート調査」は、対象地域内の約2500世帯の内、マンションやアパートなどに居住する世帯を除いた約1800世帯を対象とし、無記名アンケートとした。配布は地元町会の役員さん達のご協力をいただき各戸に配布し、回収は東京工業大学の真野研究室のご協力をいただき郵送回収とした。回収数は、約一割にあたる180件となった。配布は、3月1日～7日とし、締め切りは3月15日とした。

「現地調査」は、下記の日程・メンバーで実施した。

3月16日 全体調査。対象地域内を見て回り、一群の路地園芸が実施され、かつ、地域個性を持つ5カ所の対象路地を絞り込んだ。(図2参照)

3月25日 2班に分かれ、5カ所の対象路地の詳細調査をおこなった。

なお、現地調査にあたっては、墨田区で行政とともに区内の環境緑化につとめている「緑と花のサポーター」のメンバーのご協力をいただいた。

現地調査メンバー

緑と花のサポーター:鈴木・五十嵐・田所・柳田・三枝・高津・依田・宮島・横倉

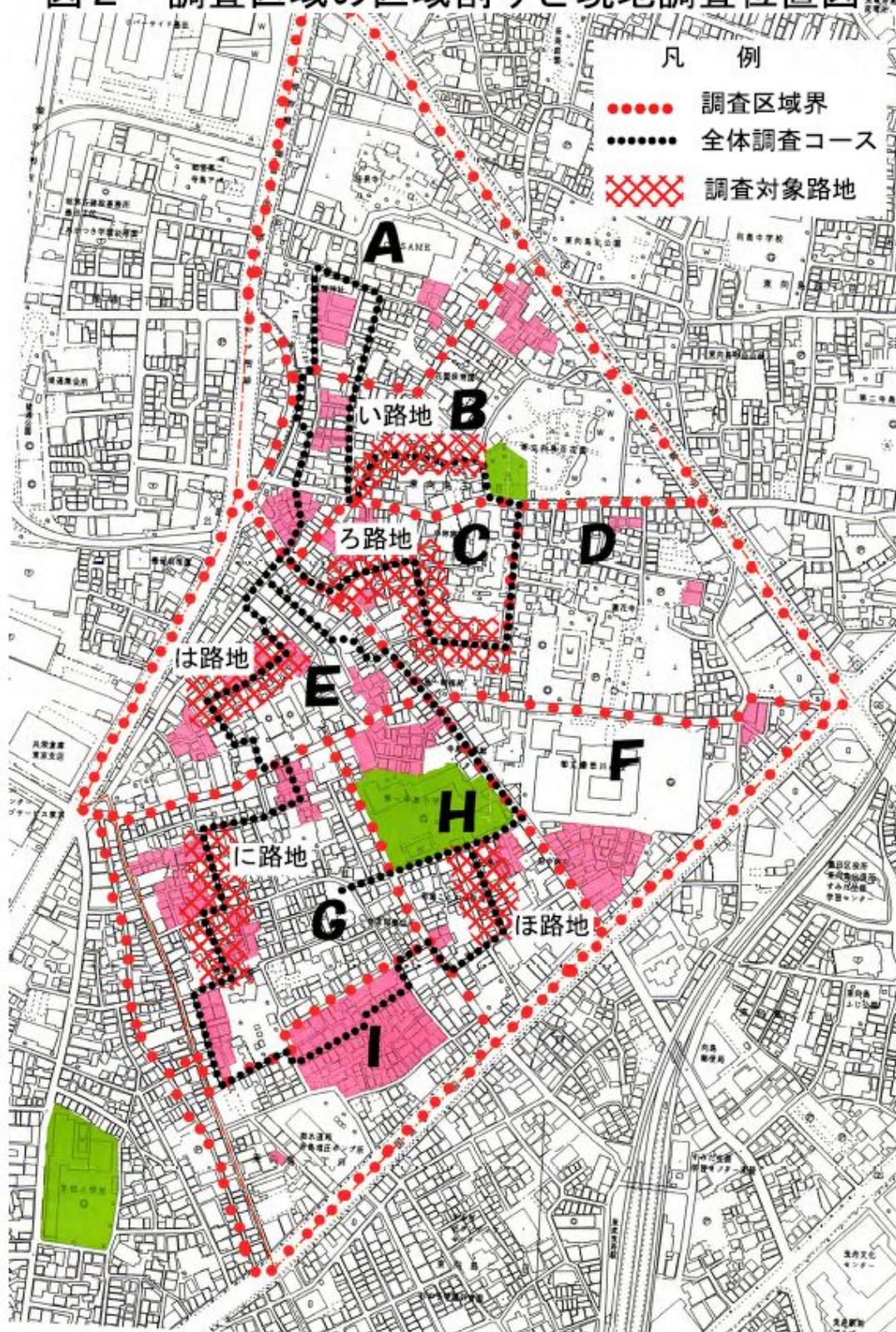
宇野・森(区職員)、佐原(向島学会)、木村(路地協)、原口(東工大)

なお、本調査は、墨田区の後援をはじめ、「一寺言問を防災のまちにする会」「東向島中町会」「東向一南町会」「東向島宮元町会」の地域団体、また東京工業大学真野研究室のご支援・ご協力をいただき実施できた。また、調査の企画などのに関して、墨田区役所環境保全課 宇野節子氏、都立向島百花園管理所所長 椎名和美氏のご指導・ご協力をいただいた。

幹事 今井晴彦(路地協) 佐原滋元(向島学会)



図2 調査区域の区域割りと現地調査位置図



## 2. 現地調査

### 2-1 調査実施要領

本調査地域は、北東西の三方を、明治通り(都道)、水戸街道(国道)、墨堤通り(都道)の高規格街路に囲われているが、内部の街路は、ようやく対面交通ができる程度の地蔵坂通りを除き、ほとんどが4m未満の街路で構成されている。また、いわゆる下町と言われる町並みには、ほとんどの家に庭が無く、住居併用の商店や工場が混在している。

しかし、路地園芸をまちのあちらこちらで見ることができ、緑被率が低い地域であるものの、目に入る緑は多い地域である。

全体調査では、主に細街路での路地園芸の実体を把握するため調査コースを設定し、調査後、以下の判断基準から対象とする路地を選ぶことにした。

- 1, 路地に面した過半の家屋で路地園芸をやっている一団の路地を選定する。
- 2, 自動車の交通量や人の通行など、路地の交通状態が比較できるような路地を選択する。
- 3, 以上の条件を満たすような、連続する路地も一団の路地と考える。

その結果、以下の5グループを調査対象路地として設定した。

#### 「い路地」

昔は続いていなかったが、防災まちづくりの一環で整備され、一本の街路となった路地。自動車の通行は、東側の入り口近くに、マンションのき居住者用の駐車場やのその後にできた駐車場への通行路となっているため若干増えたものの、それ以外の通行はほとんどない。

路地を繋ぐ時に、余剰の土地を広場と整理して、地域利用型の雨水貯留施設などを設けている。この広場は近隣住民の自主的な管理となっており、自宅で育てた鉢植えの内、一番出来の良いものを持ち寄り展示している。

#### 「ろ路地」

3本の連続する路地をグループとした。

「ろー1」は、自動車の通行は困難なため自動車通行はないが、商店街へ抜けるの道として人の通行は比較的多い。しかし、「ろー2」は、一方通行ではあるが地域内の通り抜け道路として自動車の通行は比較的多い。また、「ろー3」は、道幅は広いが、居住者の車両以外ほとんど自動車の通行はない。

また、対象の路地からはずれてはいるが、非常に良いしつらえの事例があり、参考のために

調査の対象とした。

#### 「は路地」

全体的に路地の幅員は狭いが、特に西側の入り口の部分がせまく、自動車の通行は不可能な路地となっている。人や自転車の通行も居住者以外はほとんどない。

#### 「に路地」

3本の連続する路地をグループとした。

いずれの路地も、幅員は自動車がやっと通れるくらいであるが、「に一2」は比較的地域内移動の自動車の通行が多い。「に一3」は、年末に舗装と縁石の工事を行ったため、それまでの植木などはほとんど片づけられ、現在は、比較的小さな植木鉢が仮に置かれている程度であったので、植物についての調査は割愛した。

#### 「ほ路地」

地域内で比較的古くから(大正年代)から開かれた長屋形式の路地。中央に当時は生活用水として利用された井戸がある。通行は居住者以外ほとんどない。

## 2-2 現地調査のまとめ

現地調査のまとめとして、以下のような所見をあげることができる。

- 1, 縁石がある路地については、縁石上に置く鉢などはあるが、比較的、縁石より通路側にはみ出しているものは少ない。縁石がない部分については、通路との境目が不明になっているものが多い。
- 2, 幅員3m程度以下の路地では、あまり日当たりを気にしないで育つ植物が多い。
- 3, 限られた空間で、最大限の草花を育てようとする苦勞が感じられる。
- 4, 全体的に、草花の種類は多様であるが、数種類の草花を効果的に配置し、まとまりのある園芸空間を作りだしている家も見られた。
- 5, 植え方としては鉢物が多いが、鉢の種類がバラバラで、まとまりを欠くものが多かった。

全体として、草花を育てようとする意欲は多く、見てもらうための工夫が加われば、路地の中にすばらしい園芸空間が生まれる可能性が高いものと考えられる。

## 路地園芸アンケート調査報告

### 回収率と回答者の内訳

アンケートは右図の地区内のマンションを除く一軒家、長屋等に約 1800 通配布され、そのうち 181 通が回収された。

対象地域を右図のように 9 つの区域に分けて区域ごとに特性をみる。各区域からの回収数は表 1 のとおりで、区域 G からの回収数が多かった。表玄関がどのような広さのみに面しているかという間には、表 2 のような結果が得られた。路地に面しているとした回答が最も多く、大通りに面しているとの回答は少なかった。この結果は配布された対象家屋全体の割合に近いと思われる。植物を育てているかという設問には大半が「育てている」と答えた（表 3）。この設問では区域 H において回答の割合に変化が見られた。他の地区は 75% 以

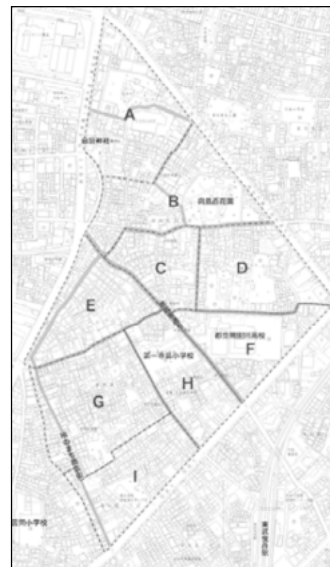


図 1 配布地域と区域分け

表 1 回答者の区域属性

| 区域A | 区域B | 区域C | 区域D | 区域E | 区域F | 区域G | 区域H | 区域I | 無回答 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 17  | 25  | 17  | 14  | 19  | 12  | 32  | 18  | 15  | 12  |
| 9%  | 14% | 9%  | 8%  | 10% | 7%  | 18% | 10% | 8%  | 7%  |

表 2 玄関が面している道の広さ

| 大通りに面している | 比較的広い道に面している | 路地に面している | 無回答 |
|-----------|--------------|----------|-----|
| 18        | 67           | 84       | 12  |
| 10%       | 37%          | 46%      | 7%  |

表 3 植物を育てているか

| 育てている | 育てていない | 無回答 |
|-------|--------|-----|
| 138   | 33     | 10  |
| 76%   | 18%    | 6%  |

上が「育てている」と答えているのに対し、区域 H は「育てている」が 10 件「育てていない」が 8 件と数に大きな差が見られなかった（図 2）。

また、面している通り別に植物を育てている割合を見てみると、道が狭くなるにつれて育てている人の割合が増えていくことが確認された。

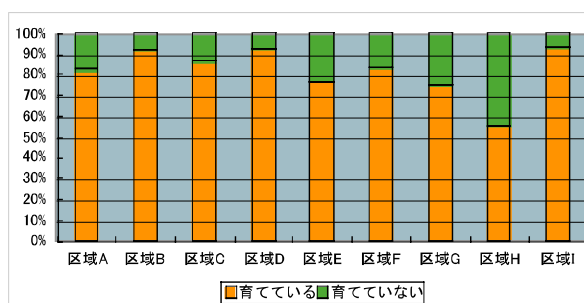


図 2 植物を育てているか

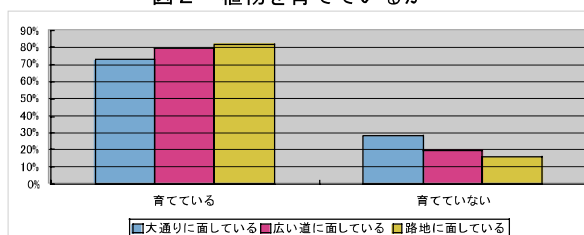


図 3 面している道の広さと植物を育てている割合

## 植物を育てている人の回答傾向

設問4の植物をなぜ育てているのかという質問は、当てはまるものひとつにと指示していたが、複数回答が多く見られた。植物を育てる動機はひとつではないということであろう。50%の人が植物が好きだからと回答している。次33%の人が楽しいからと回答した。人に見てもらいたいという回答は11%、目隠しとしてと答えた回答は4%であった。

設問5の植物の入手方法についての質問では76%が園芸店で購入すると答えた。次いで知り合いから分けてもらうという人が34%であった。区の配布会でもらうという人は1割に満たなかった。

設問6では育てている植物について質問した。この質問には109人から回答が得られた。最も多く書かれていたのがバラで19件、次に梅の17件、椿の15件であった。以下朝顔、山茶花、サツキ、アロエ、パンジー等が多く上がっていた。また最初にかかれた名前だけを見てみると、椿9件、バラ8件、パンジー、桜、梅各5件であった。

設問7では植物をどのように育てているかについて訪ねた。大半の87%が「植木鉢で育てている」と回答した。続いて「露地植え」が43%であった。その他の回答は10%未満であった。この設問の回答のうち、「庭などに露地植えしている」という回答には区域で差が見られた。区域Dでは71%の人が露地植えしているのに対し、区域H,Iでは20%以下である。地図で見ると区域H、Iは土地が狭く、密集度が高いのに対し、区域Dは比較的土壌が広がっているのが分かる。また設問7への回答率を道の広さ別に見てみると図5のようになる。露地植えは道が狭い程割合が上がり、鉢植えは広さに関係なく割合が高かった。建物の壁面に沿わせているという回答も道が狭い程高くなっている。

設問8では園芸に関する情報をどこから得ているかについて聞いた。全体的に回答が得られたが、「園芸店」「無手勝流」が30%を超える一方、「区の講習会や学習園」という回答は2%であった。

設問9では一年間に園芸にかかるお金について訪ねた。「ほとんどかけない」と答えた人は28%で「5万円未満」と答えた人は57%であった。この回答にも区域によって差が見ら

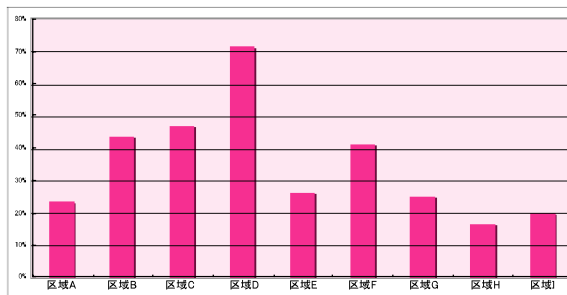


図4 「露地植え」の区域別回答率

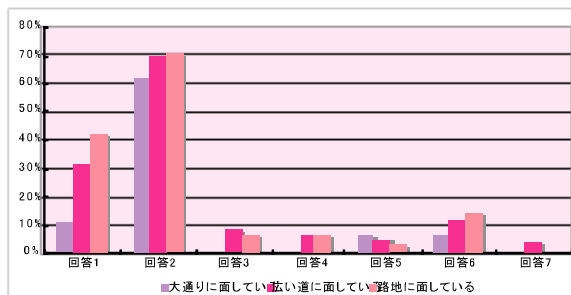


図5 面した道の広さと園芸のスタイル

1. 庭などに露地植えしている
2. 植木鉢で育てている
3. バスケットで育てている
4. 生け垣を設けている
5. 屋上緑化をしている
6. 建物の壁面に沿わせている
7. その他

れた（図6）。

設問10では区からの補助等を利用したことがあるかどうかについて質問した。大半の83%が利用したことがないと回答した。利用したことがあると答えた人の中では「グループ緑化」が5件、

「生垣緑化」が4件となり、うち5件は区域Cからの回答であった。「植樹帯」「屋上緑化」との回答はなかった。

設問11では植物を育てていることで抱えている悩みについて聞いた。最も多かったのは「虫」という回答で37%、続いて「不在の時の管理」25%、「肥料や土」24%であった。「近所からの苦情」との回答は1件もなく、「その他」の回答の中にネコのふんに悩んでいるという回答があった。「特にない」という回答は28%であった。

設問12では植物を育てる際に配

慮していることを聞いた。「防虫」と「清掃」という回答が4割以上であった。道に置いた鉢が通行の邪魔にならない様に気をつけている。という記述が幾つか見られた。各回答を道の広さ別に見たものが図7である。

道の広さに関わりなく「防虫」「落ち葉等の清掃」が多くなっている。通路の確保に配慮していると答えた人の割合は路地に面している人よりも広い道に面している人の方が多くなっている。道が狭くなると交通も限られてくるためであろうか。

設問13では行政にやってほしい援助があるか訪ねた。この設問では無回答が多く68%であった。回答があった中では、「植木市等の開催」20%、「防虫や病気の予防講座」22%という回答で数が多かった。区域別では、「防虫や病気の予防講座」という回答が、区域E、F、Hではほとんどなかったのに対し、区域Iで40%と高い割合で回答があった。

### 植物を育てていない人の回答傾向

設問14、15では設問3で「育てていない」と答えた人に回答してもらった。「育てていない」と回答したのは33件と少なかったため、区域別の分析は行わなかった。

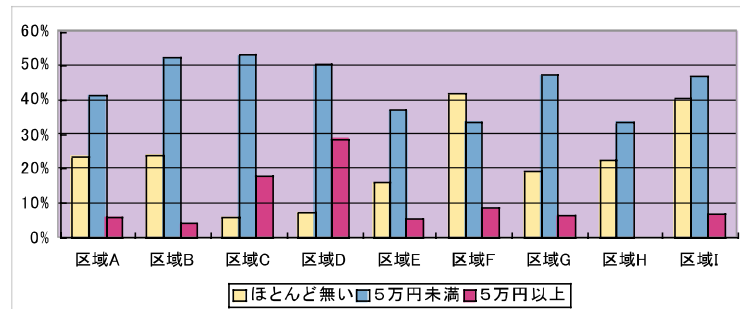


図6 1年間に園芸にかけるお金

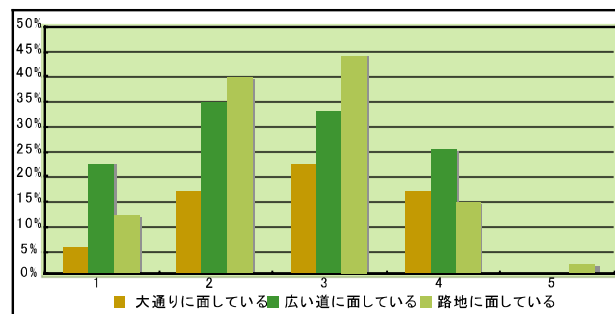


図7 (設問12) 道の広さと配慮していること

1. 通行の確保 2. 防虫等 3. 落ち葉等の清掃  
4. 特にない 5. その他

設問 1 4 の植物を育てない理由としては、「植物を育てる場所や植木鉢などが無い」「植物を育てる時間がない」といった回答が多く、「植物が嫌い」と回答したのは 2 件であった。

設問 1 5 では路地園芸に対する意識をたずねたが、この質問には「育てている」と回答した人からの「よいことだと思う」という回答が多かった。その回答を除き、「育てていない」人の回答を集計した。「よいことだと思う」39%、「やってみたい」27%が多く、「育てていない」人が路地園芸に対して好意的であることがわかった。「迷惑だと思う」と答えたのは 5 件であった。

## 参考資料：各設問とそれに対する回答結果

設問１ 現在のお住まいは、同封の地図でどの区域に当たりますか？

| 区域A | 区域B | 区域C | 区域D | 区域E | 区域F | 区域G | 区域H | 区域I | 無回答 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 17  | 25  | 17  | 14  | 19  | 12  | 32  | 18  | 15  | 12  |
| 9%  | 14% | 9%  | 8%  | 10% | 7%  | 18% | 10% | 8%  | 7%  |

設問２ 現在のお住まいは、どのような道に面していますか？

| 大通りに面している | 比較的広い道に面している | 路地に面している | 無回答 |
|-----------|--------------|----------|-----|
| 18        | 67           | 84       | 12  |
| 10%       | 37%          | 46%      | 7%  |

設問３ 現在、お住まいで植物は育てていますか？

| 育てている | 育てていない | 無回答 |
|-------|--------|-----|
| 138   | 33     | 10  |
| 76%   | 18%    | 6%  |

設問４ 植物を育てていらっしゃるのなぜですか？

1. 植物が好きだから      2. 家の前を美しくしたいから  
 3. 植物を育てることが楽しいから      4. 育てた植物を人に見てもらいたいから  
 5. 目隠しとして      6. 昔から植物があったから      7. その他（                      ）

当てはまるものひとつにと指示していたが、複数回答が目立った。動機はひとつではないという事だろう。集計は複数回答と見なして行った。半数の人が植物が好きだからと答えている。

| 回答番号 | 1   | 2   | 3   | 4   | 5  | 6   | 7  | 無回答 |
|------|-----|-----|-----|-----|----|-----|----|-----|
| 回答数  | 68  | 36  | 45  | 15  | 5  | 17  | 7  | 1   |
|      | 50% | 26% | 33% | 11% | 4% | 12% | 5% | 1%  |

設問５ 植物はどういったところで手に入れていますか？

1. 園芸店等で購入する      2. 知り合いから分けてもらう      3. 植木市等で購入する  
 4. 頒布会などでもらう      5. 山野から採ってくる      6. 区の配布会でもらう  
 7. その他

| 回答番号 | 1   | 2   | 3   | 4  | 5  | 6  | 7  | 無回答 |
|------|-----|-----|-----|----|----|----|----|-----|
| 回答数  | 105 | 47  | 37  | 4  | 2  | 11 | 4  | 1   |
|      | 76% | 34% | 27% | 3% | 1% | 8% | 3% | 1%  |

設問6 主にどのような植物を育てていますか？

この質問には109人から回答があった。特に多く書かれていたのは、梅、バラ、紫陽花、さつき、柿、金木犀、山茶花といったものであった。

設問7 植物はどのように育てていますか？

1. 庭などに露地植えしている
2. 植木鉢で育てている
3. バスケットで育てている
4. 生け垣を設けている
5. 屋上緑化をしている
6. 建物の壁面に沿わせている
7. その他（ ）

| 回答番号 | 1   | 2   | 3  | 4  | 5  | 6   | 7  | 無回答 |
|------|-----|-----|----|----|----|-----|----|-----|
| 回答数  | 60  | 120 | 11 | 9  | 6  | 22  | 2  | 1   |
|      | 43% | 87% | 8% | 7% | 4% | 16% | 1% | 1%  |

設問8 園芸に関する情報はどこで手に入れていますか？

1. 雑誌
2. 知り合い
3. 園芸店
4. テレビ
5. 無手勝流
6. 区の講習会や学習園など
7. その他（ ）

| 回答番号 | 1   | 2   | 3   | 4   | 5   | 6  | 7  | 無回答 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|
| 回答数  | 40  | 40  | 54  | 31  | 47  | 3  | 12 | 6   |
|      | 29% | 29% | 39% | 22% | 34% | 2% | 9% | 4%  |

設問9 一年間に園芸にかかるお金はいくらくらいですか？

1. ほとんど無い
2. 5万円未満
3. 5万円以上

| 回答番号 | 1   | 2   | 3   | 無回答 |
|------|-----|-----|-----|-----|
| 回答数  | 38  | 78  | 15  | 6   |
|      | 28% | 57% | 11% | 4%  |

設問10 墨田区からの補助等を利用したことはありますか？

1. 利用したことがある [ ☐ グループ緑化 ☐ 生垣緑化 ☐ 植樹帯 ☐ 屋上緑化 ]
2. 利用したことがない

| 回答番号 | 1  | 1  | 1  | 1  | 2   | 無回答 |
|------|----|----|----|----|-----|-----|
| 回答数  | 5  | 4  | 0  | 0  | 115 | 14  |
|      | 4% | 3% | 0% | 0% | 83% | 10% |

設問 11 植物を育てていることで抱えている悩みはありますか？

1. 肥料や土    2. 虫    3. 情報    4. 水    5. 栽培場所の広さ  
6. 落ち葉    7. 不在のときの管理    8. 近隣からの苦情  
9. 特にない    10. その他（                      ）

| 回答番号 | 1   | 2   | 3  | 4   | 5   | 6   | 7   | 8  | 9   | 10 | 無回答 |
|------|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|----|-----|----|-----|
| 回答数  | 33  | 51  | 1  | 14  | 18  | 21  | 35  | 0  | 38  | 10 | 13  |
|      | 24% | 37% | 1% | 10% | 13% | 15% | 25% | 0% | 28% | 7% | 9%  |

設問 12 植物を育てる際に配慮していることはありますか？

1. 通行の確保    2. 防虫等    3. 落ち葉等の清掃    4. 特にない    5. その他  
（                      ）

| 回答番号 | 1   | 2   | 3   | 4   | 5  | 無回答 |
|------|-----|-----|-----|-----|----|-----|
| 回答数  | 28  | 62  | 65  | 32  | 3  | 16  |
|      | 20% | 45% | 47% | 23% | 2% | 12% |

設問 13 植物を育てる際にやってほしい援助はありますか？

1. 相談コーナーの設置    2. 植木市等の開催    3. 土や肥料の作り方講座  
4. 防虫や病気の予防講座    5. その他（                      ）

| 回答番号 | 1   | 2   | 3  | 4   | 5  | 無回答 |
|------|-----|-----|----|-----|----|-----|
| 回答数  | 15  | 27  | 13 | 30  | 11 | 68  |
|      | 11% | 20% | 9% | 22% | 8% | 49% |

設問 14 植物を育らっしゃらないのはなぜですか？

1. 植物を育てる場所や植木鉢などが無い    2. 植物を育てる時間がない  
3. 植物が嫌い    4. 育て方がわからない    5. その他（                      ）

| 回答番号 | 1   | 2   | 3  | 4  | 5   | 無回答 |
|------|-----|-----|----|----|-----|-----|
| 回答数  | 12  | 9   | 2  | 2  | 6   | 1   |
|      | 36% | 27% | 6% | 6% | 18% | 3%  |

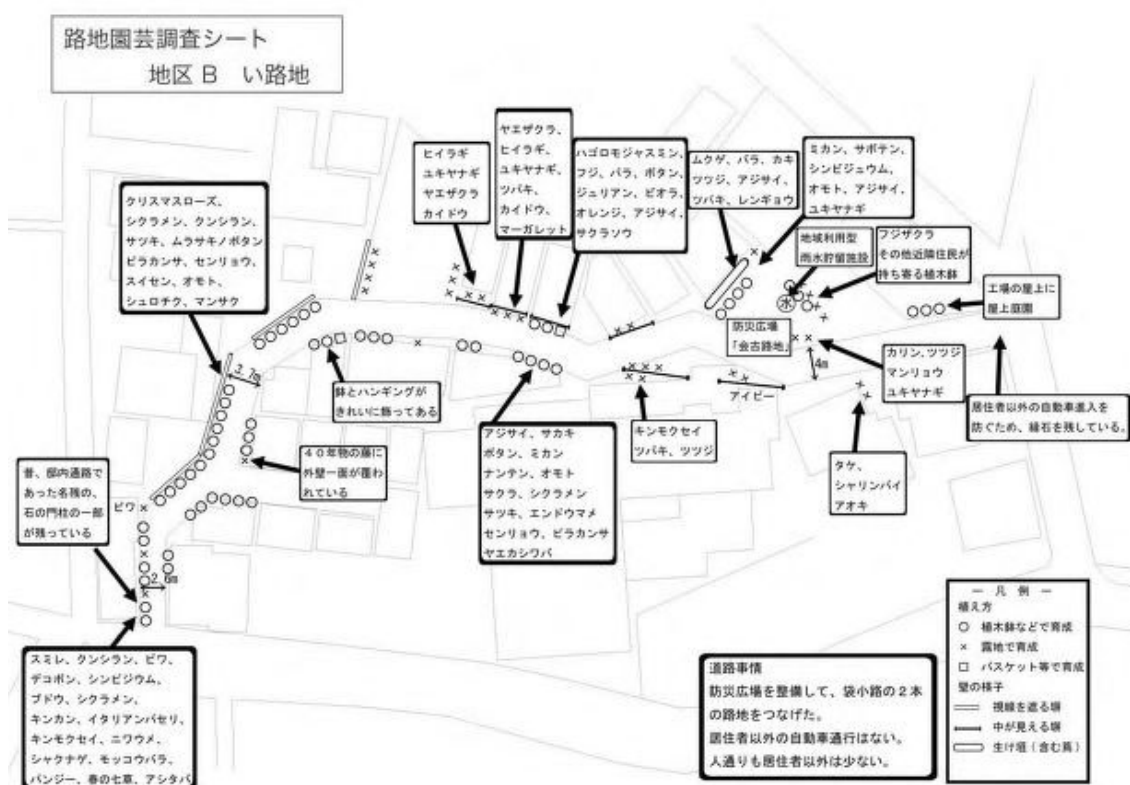
設問 1 5 路地園芸について、どのように思われますか？

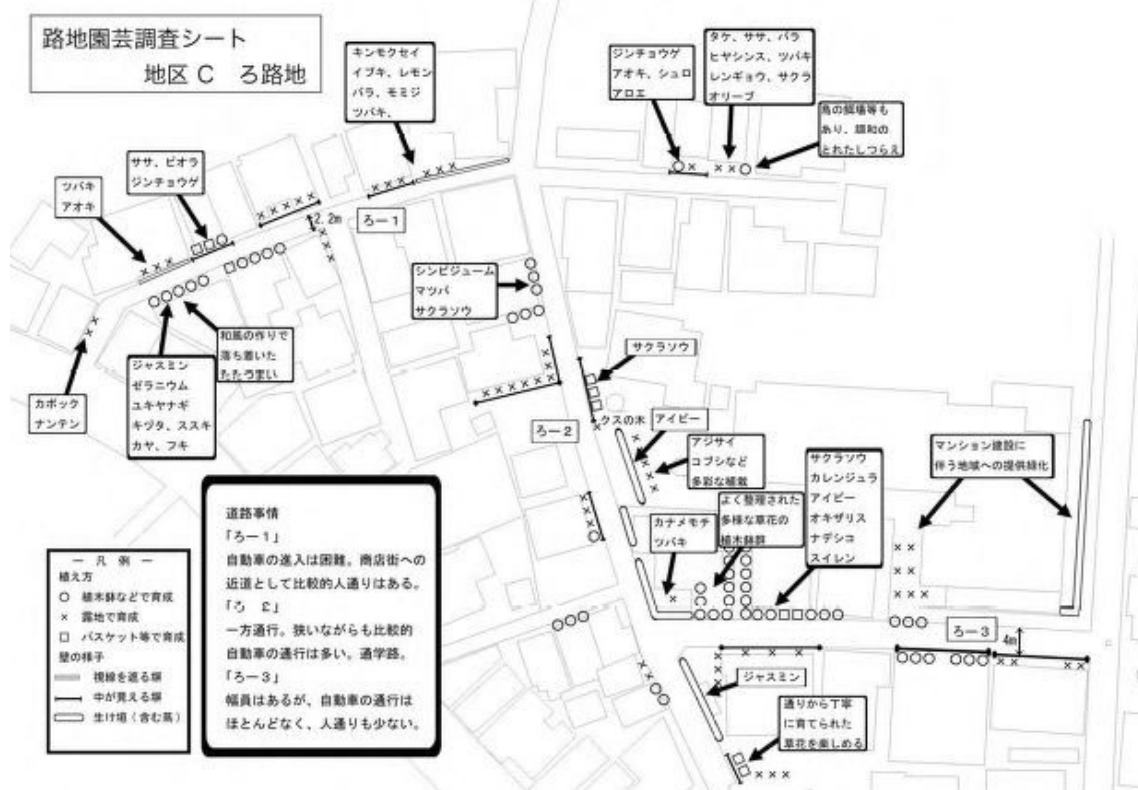
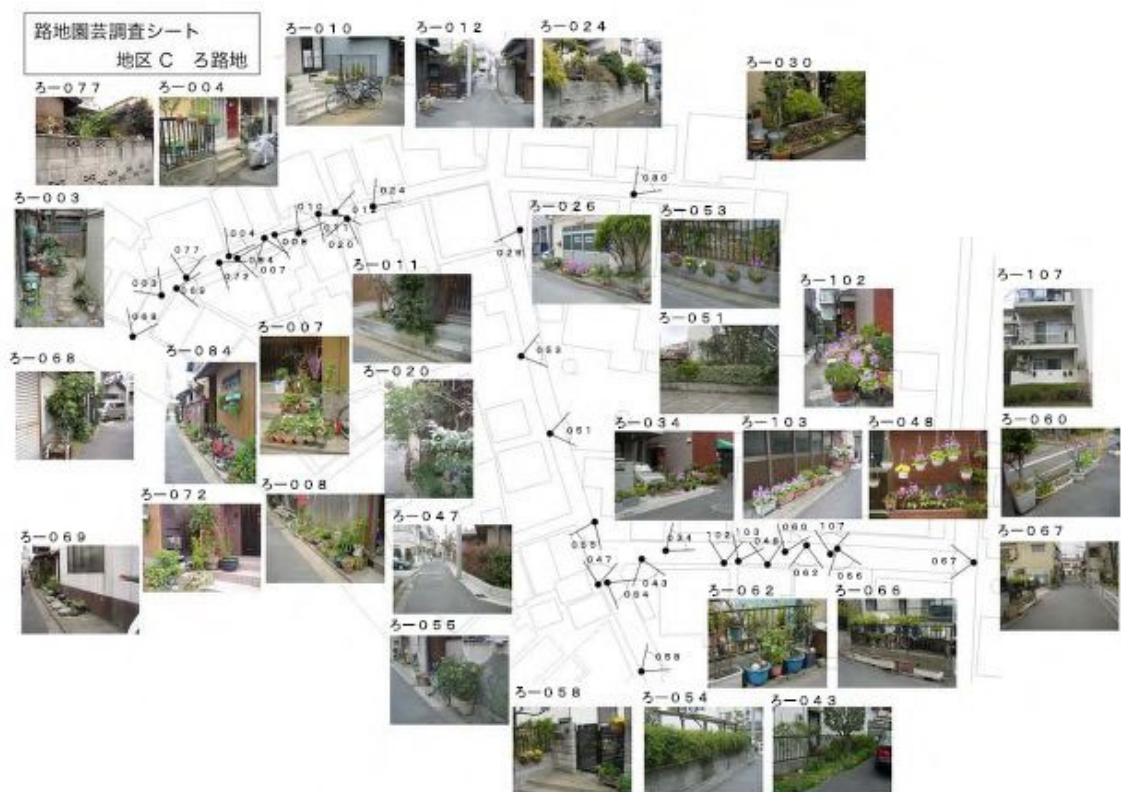
1. やってみたい    2. 良いことだと思う    3. 迷惑だと思う  
4. 特にない    5. その他

| 回答番号 | 1   | 2    | 3   | 4   | 5  | 無回答 |
|------|-----|------|-----|-----|----|-----|
| 回答数  | 9   | 50   | 5   | 18  | 0  | 1   |
|      | 27% | 152% | 15% | 55% | 0% | 3%  |

この質問は植物を育てていない人への質問だったのだが、育てていると回答した人からよいことだと思うという回答が多数あった。それらを除くと 13 人が良い事だと思うと回答している。

# 向島路地園芸—現地調査結果







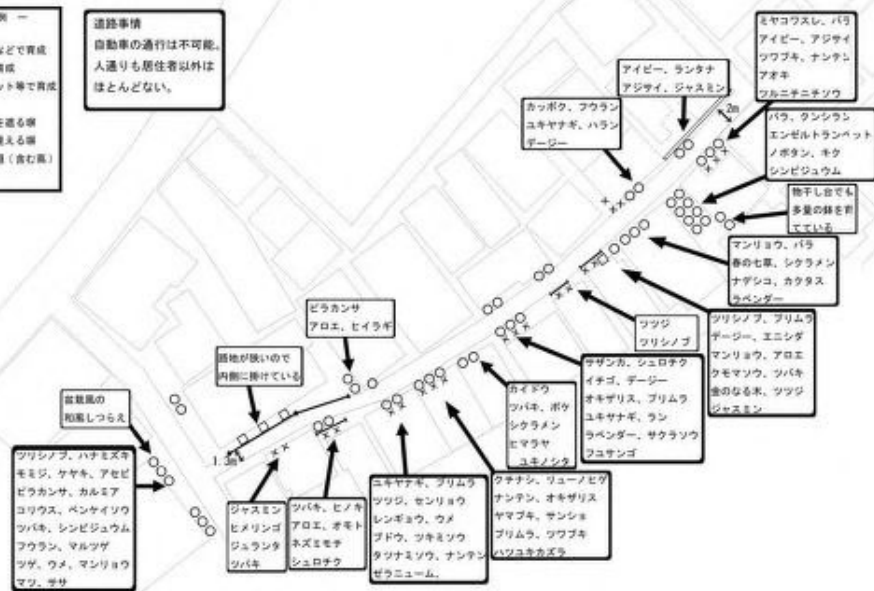
路地園芸調査シート  
地区 E は路地



路地園芸調査シート  
地区 E は路地

- 一 凡 例 一
- 植え方
  - 植木鉢などで育成
  - × 露地で育成
  - バスケット等で育成
  - 壁の様子
  - 視線を通る壁
  - 中が見える壁
  - 生け垣（含む風）

道路事情  
自動車の通行は不可能。  
人通りも居住者以外は  
ほとんどない。



[illegible]

路地図芸調査シート  
地区H ぽ路地

1-10

1-08

1-06

1-05

1-04

1-03

1-02

1-01

1-17

1-16

1-15

1-14

1-13

1-12

1-11

1-10

1-09

1-08

1-07

1-06

1-05

1-04

1-03

1-02

1-01